



四重奏

平成 27 年 12 月 11 日発行
編集 中高一貫教育事務局

～ 11/28 中学3年連携生徒対象「スーパーティーチャー事業」感想 ～

京都市立西京高校から岩佐峰之先生をお迎えし、中学3年連携生徒を対象にした化学の授業が行われました。

◆ 岩佐先生の言葉から

『見えないものが見えるものにして
考えよう』

『なんのために学ぶのか？
世の中(社会)に役に立つため。』



◆ さあ授業！

◇ 1時間目 「銅を銀に、そして金に！？ そんなばかな・・・」(めっきと合金の実験)

- ・ガスバーナーを使って金にするとき、あぶりすぎて焦げてしまったが、そこから「なぜ自分は失敗したのか」を考えることが大事だと思った。(美浜中)
- ・銅が金と銀になるのはとても不思議だと思ったが、なぜそうなるのか考えてみると、理由がしっかりとあった。考えていておもしろいと感じた。(三方中)
- ・今回の変化は、化学式を使って論理で説明できるのだと知り、不思議で化学ってすごいなと思った。(美浜中)



◇ 2時間目

「化学を学ぶうえで最も大切な考え方(「原子量」)を体験しよう」

- ・相対質量 0g 中の粒子数が全て50個になったことにとっても驚いた。相談をしてもなかなか理由が分からなかったが、説明を聞いたときにやっと分かったような気がした。(三方中)
- ・原子量などは難しかったが、聞いたことがないことをたくさん知れたので面白かった。(美浜中)
- ・今まで原子は、目に見えない世界のことなので分からないし難しいと思っていたが、今日の実験でそんなに難しいことではないんだと思った。高校でもっと勉強したい。(三方中)

◆ 「学び方」を学ぼう

～ 化学以外の学習にもつながる ～

- ・物事をすべてうのみにするのでなく疑う心も大切だと思った。(美浜中)
- ・「図に書くと分かりやすい」などの学習方法を知ることができて良かった。(三方中)
- ・自分なりの疑問を持ちながら話を聞くことが大切だと思った。(上中中)
- ・どんなことも考えてみるということがとても大切だということが分かった。普段の生活でも大切にしたい。(三方中)



◆ 今後に向けて

- もう少し中学校で理科を学んでいくので、分からないところ、疑問に思ったところはすぐに調べたり先生に質問したりということをしていきたい。(三方中)
- 今日学んだことを今日で終わらせたりするのではなく、もっと深く自分で調べて、知識を増やしていきたい。(美浜中)
- 先生が言われた「なぜこうなるんだ？」という考えは、これからもきっと必要になるだろう。これからは疑問に思ったことを自分でたくさん解決していきたい。(上中中)
- 僕も人に教えることができる人になりたい。(三方中)
- 最低限の知識を身につけておきたい。(美浜中)
- 自分たちが中学校で習うことが、生活そして高校の勉強にもつながっていることを改めて認識した。(三方中)
- 先生のおかげで化学に興味を持つことができた。(美浜中)
- 他の中学校の人たちとも交流ができ、高校に入ることがとても楽しみになった。(美浜中)



美方高校生の活躍

4. 5倍の競争率を見事突破！ 福井大学教育地域科学部合格 美方高校3年（連携第6期生：三方中学校出身）

《合格までの取組み・体験》

どこの高校へ進学しても共通していることは、自分で将来を見据えて勉強に励み、一生懸命取り組むことだと思います。特に美方高校は自分の力をより伸ばすことができる場であると感じます。それは先生方が本当に熱心に個別指導して下さるからです。3年生になり進路が明確になると、面接や小論文など受験に向けての学習が始まります。その際一人ひとりに担当の先生が付いて下さり、進路実現に向けて背中をおして下さいます。

私は、AO入試という入試方法で受験しました。面接、小論文、プレゼンテーションがあり、毎日のように面接練習、小論文の添削、プレゼンテーションの練習に長く付き合っ下さり、多くのアドバイスとともにうまくできている部分はほめて下さり、良い部分をひきだして伸ばして下さいました。つらいときもありましたが、熱心に指導して下さい、恵まれた環境で進路実現に向けて学習ができたということは自信を持って言えます。

《連携クラスでよかったこと》

1点目は一般入試の生徒より早めに美方高校への進学を希望するため、入学後、卒業後を見据えて勉強できる心の余裕ができるということです。高校進学をゴールに考えるのではなく、将来の夢実現に向けて高校での取り組みを見据えて高校進学を目指すことができることが良かったです。

2点目は入学後、連携クラスは三年間ほぼ同じメンバーなため、進学という目標にむかってみんなががんばれる環境があることです。中学校の連携クラスで学習してきた仲間と共に高校でも進学という同じ目標をもった仲間と競い合い、励まし合いながら勉強できる環境があることが良い所だと思いました。

《将来の希望・夢》

この地域で育ち、学ぶことができたことは私にとって大きな誇りです。大学を卒業したら、また地元に戻り、地域に根ざした教育を目指したいと考えています。

